

～第 66 回福島県農業賞受賞～

有限会社ハッピーファーム

代表取締役社長 安田 潤一様

受賞報告のため市長を訪問されます



ターゲット 2.4

2025年9月12日

郡山市農商工部

農業政策課

課長 長原 理

TEL：924－2208

SDGs ターゲット 2.4 「持続可能な食料生産システムを確保し、強靱（レジリエント）な農業を実践する。」

第 66 回福島県農業賞を受賞されました郡山市の有限会社ハッピーファーム 代表取締役社長 安田潤一様が受賞報告のため市長を訪問されます。

1 日 時 9月22日(月) 午後3時

2 会 場 市役所第一応接室（本庁舎2階）

3 訪問者 有限会社ハッピーファーム 代表取締役社長 安田潤一様

4 応対者 郡山市長、農商工部長、農商工部理事

〈受賞内容〉

受賞部門	第 66 回福島県農業賞 農業経営改善部門
経営内容	なめこ 32 万本、きくらげ 10,000 床、ひらたけ 300 床
経営上の特徴	・有限会社ハッピーファームは長年にわたり地域農業の中心的な担い手として活躍しており、「おいしいしあわせとどけます」をキャッチコピーに、素材にこだわった「ハッピーなめこ」をはじめ、きくらげ、ひらたけなどを国産材で栽培している。 ・ハッピーなめこは菌床栽培で育てており、菌床にはおが粉やふすま、米ぬかを使用するほか、乾燥ビール酵母や、貝化石粉末（炭酸カルシウム）、おからパウダーなどのこだわりの資材を使用し自社で配合している。現在は県内のなめこ栽培者では有数の生産量を誇る。
地域への貢献	・安田潤一氏が代表を務める郡山市内の有機農産物生産団体「ZERO ベジ（ぜろべじ）」では、県内で食品栄養学を学ぶ学生に、食を通じた持続可能な地域づくりについて講演をし、郡山市内に転入してきた女性を対象に郡山産有機野菜の料理講座を開催するなど、地域の方に有機農業の理解促進を図っている。 ・安田潤一氏は令和元年より「あさかのCSA」を発足し、代表を務めている。「あさかのCSA」は郡山市・須賀川市を中心に活動する地元生産者と、農福連携に取り組む一般社団法人、社会福祉法人などが集まった生産者チームであり、CSA（地域支援型農業）で定期購入することで農業を地域に残し、未来の子どもたちの食と生活を支える取り組みをしている。また、有機農産物の販売や有機農産物などを使った商品を提供する飲食店が出店するオーガニックマルシェを月に1回程度開催している。有機農業に関係した映画の上映を行い、地域の方々などへ有機農業について考える機会を提供している。 ※CSA（community supported agriculture）生産者と消費者が連携し、前払いによる農作物の契約を通じて相互に支えあう仕組み。

〈福島県農業賞〉

福島県では、県内の農業者で農業経営の改善や集団活動に意欲的に取り組み、優れた成績をあげている経営体や集団を表彰しています。